



第384号
11月
 2018年
 〒461-0004
 名古屋市東区葵2丁目6-35
 カトリック名古屋教区広報委員会
 「教区ニュース」編集部
 電話 (052) 935-2223
 FAX (052) 935-2254
 印刷所 株式会社 荒川印刷
 毎月第1日曜日発行

聖書週間 11月18日～11月25日
 神の愛を知り、神の心を受け取るために、わたしたちは新約聖書と旧約聖書を神のことばとして読み、大切にします。「聖書週間」は、すべての人と共に信じて、この聖書に「より強い関心をもち、親しみ、神の心に生きる」ようになるための週間です。

貧しい人のための世界祈願日 11月18日
 ご自分を小さい者や貧しい者や等しい者と思なされたキリストに倣い、わたしたちも、貧しい人、弱い立場にある人に寄り添い、奉仕するよう求められています。不平等や不正義のない世界の実現に向けて、具体的なわざを通して神のいつくしみのおかし人となるよう、祈り求めて行きましょう。

教区ホームページ

福音のひびき
 11月の説教者

4日	年間第31主日 プリヨ・サント (城北橋教会)
11日	年間第32主日 新立 大輔 (南山教会)
18日	年間第33主日 ピリスプッレ・ジュード (豊橋教会)
25日	王であるキリスト ソパウィル・フリドゥス・バートルス (日比野・八熊教会)

北陸地区一粒会の集い

「絶望の中にあっても神がそこにいて、行く道を示してくださる」



名古屋教区・北陸地区一粒会の集いが8月26日に金沢教会で開かれた。夏休み最後の日曜日で大変暑い日であったが100人の参加があった。開会の挨拶のなかで、

金沢教会主任司祭チブリアノ神父は「一粒会の使命は、第一に祈りであり、それから犠牲としての献金がある」と話され、一粒会指導司祭の平田神父は「名古屋教区には神学生が一人もおらず危機感を持っていて、福音召命は私達の働きではなく神の命令。良い方向に向かっているのではないかと話された。」

講演会では、長浦教会主任司祭の飯野耕太郎神父が「神の恵みによって今日の私があるのです」と話された。



道を示して下さると話された。そして、司祭経験の中から「こうした時々で神様の恵みを感じてきたと述べられた。施設に勤務していた時「相手の立場に立つて初めて見えてくるものがある」と経験豊かな先輩から教えられた。その経験を「善きサマリヤ人」の話と結びつけながら話された。また、砂漠の中の預言者エリヤの絵を紹介され、絶望の中にあっても神がそこにいて、行く

い。しかし、神様と一人ひとりの関わりは歴史がある。今までを振り返ると必ず神様の足跡が見つかり、神様が導いてくださったことが分かる」と。また、福音朗読から「私は具体的な事柄を選択して生活している。それは、イエス様と結びつき、イエス様を選んでいくことになる。生き方の中から召命の祈りをしていこう」と話された。

今年度から信徒全員が会員となったことで、準備・運営はなるべく多くの信徒の力で行う姿勢で進めてきた。一粒会への理解がより深まったのではないかと思う。

(金沢教会 米嶋洋子)

名古屋教区八事霊園で合同追悼ミサ

「彼らが遺してくれた「道しるべ」を大切に、わたしたちも同じ「道」を歩んでいきたい」



名古屋教区合同の追悼ミサが9月24日、名古屋市八事霊園内にある教区八事墓地で行われた。椎尾匡文神父(高蔵寺教会主任)が主司式し、平田政信神父(教区事務局長)、青山玄神父(神言修道会)が共同司式し、光山相泰助祭、早川和彦助祭が奉仕した。

お昼に弱い雨もあったが、ミサ中は秋の青空に変わり、集まったおよそ100人の関係者らは厳かに感謝の祭儀を捧げた。ミサの後、椎尾神父は祭壇中央から墓地全体に献香した。そして二人の助祭が私たちの兄弟、姉妹、祖先らが静かに眠る墓を聖水で祝福してまわった。

椎尾神父の説教の要約「アメン」という語は、「確固とした状態」を表す動詞「アマン」に由来します。この「確かさ」は神と人との契約関係に基づくもので、契約に対する両者の「忠実

さ」によって成立するものです。この「忠実さ」とそれからたらされる「確かさ」は、イエスに従う人たちが集う「教会」の表象に反映されます。第一は、その土台にイエス・キリストを置く建物としての表象です。他の二つの表象はイスラエルの生活体験に由来するがゆえに、イエス・キリストとの生き生きとしたつながりをよく表します。福音書はイエスと弟子たちの関係を「ぶどうの木」の幹と枝にたとえます。もう一つのイメージは詩編23編に見られるような「牧者と羊」です。

これにはいのちに向かつて歩む動的なイメージが感じられます。この教会イメージを第二バチカン公会議は「旅する教会」と言い表しました。イエス・キリストに導かれて終末を目指して歩む姿です。それは教会だけではなく、そこに集う一人ひとりのキリスト信者の歩みでもあります。今日のミサで追悼する方々は、こうした「道」を共に歩み先立たれた信仰の先達です。彼らが遺してくれた「道しるべ」を大切に、わたしたちも同じ「道」を歩んでいきたいと思えます。

菊地功 東京大司教講演会

「共に生きる地球家族」 「廃棄の文化」の中 手を差し伸べるべき教会



JPIC勉強会シリーズの3回目として菊地功東京大司教の講演会が9月9日、南山教会マリヤ館にて行われた。大司教は福音に基づいた取組「今の世界に求められる愛の実践」をテーマに、始めに自己紹介を兼ねて、司祭叙階後すぐにガーナへ派遣され、今も電気が来ないような厳しい生活環境で宣教師として8年間働いた体験が、自分の生き方の重要な指針となっていることを語った。ガーナから日本へ戻った1994年頃、ルワンダで起こった大虐殺事件、続いて難民問題が発生。それらの問題に対応するためカリタス・アジアの任務に就くことになり、現在は23カ国が加盟するカリタス・アジアのプレジデントを務めている。

大司教はカリタス・アジアが主に行っている活動を、映像を見ながら説明した。フツ族とツチ族の紛争で残された多くの孤児たちの支援を20年近く行ってきたが、今度はエイズ感染の問題が出てきて引き続き見ている。このようにカリタスでは長期的な視野に立った支援を心掛けていく。そして大企業が関わる紅茶のプランテーションの厳しい条件下で働く労働者の問題、アジアの国々が独立した時に生まれた国籍が与えられなかった先住民の問題(ロヒンギャもその一つ)、教育、飲み水の問題などメディアではなかなか報道されない現状を語った。人間の幸福度はもちろん物質で計れるものではないが、しかし同じ時代に生き、時を分かち合っている歴史を作っている人間であるのに、この物質的格差は許されるのだろうか?と大司教は疑問を投げかける。

後半の部で大司教は、第二ヴァチカン公会議から今に至るまで、歴代の教皇は常に平和について語ってきたが、「貧困への取り組みと総合的な人間的開発を促進する」というのが、今までの教皇のメッセージである。このメッセージを打ち出している。「私たちが共に暮らしているこの地球のあらゆるものは密接にお互い関わっており、いろいろな問題を個々ではもう解決できない。共に暮らしている世界で起きていることを、総合的にみながら考えて行こう」と強く訴えている。その上で、私たちの後に続く人々、子ども達のために、私たちはどのような世界を残していきたいのだろうか? 私たちは何のためにこの世に生まれてきたのだろうか?と人生の意味をあらためて問い掛け、責任を持って考えていかなければいけないと結んでいる。

フランシスコ教皇が呼びかけている活動で「排除ZEROキャンペーン」というのがある。何故、人を排除してしまうのか? 私たちは他人のことに無関心故に、知らないという恐れから排除しようとする。移住者、難民でなくてもすべての人は人生の旅路を歩む旅人である。自分の旅路をお互い分かち合い、どんな問題を抱えているのか知り理解し合うことにより、相手を受け入れることが出来る。これが教皇の言う「排除ZERO」につながることであり、このキャンペーンを實行していきましょう、と呼びかけ講演を終えた。

マザー・テレサ祝日ミサ

「小さなことに 大きな愛を込めて」



「小さなことに大きな愛を込めて」と、喜びを表した。

「貧しい中でも最も貧しい人々に、50年にわたって神の愛を示し、奉仕し続けたマザー・テレサ。そのマザー（1910〜1997）が列聖されて2年経った。聖人名は「コルカタの聖テレサ」。マザーの帰天日で祝日の9月5日、五反城教会（主任司祭・大海明敏神父）で、マザーの祝日ミサが行われた。主催は、あま市の神の愛の宣教師会名古屋修道院（院長シスター・ジョセリア）。ミサは神言会日本管区長ジェブラ神父が主司式し、4人の司祭が共同司式をした。マザーを慕い、做りたいと願う信徒ら約150人が参加した。

まず、シスターからメッセージがあった。「小さなことに大きな愛を込めて行うことの大切さ。それが神様にとっては尊いものであることをマザーの御血の聖遺物をジェブラ神父が掲げて持ち歩き、参加者を祝福した。

参加した人たちは口々に、「マザーからの恵みを強く感じました。まさに、今に生きる聖人だと思えます。天から見守ってください」に感謝している」と、喜びを表した。

さいたま教区に 山野内倫昭司教誕生

「心からの感謝を述べる」



さいたま教区で司教叙階式ミサが9月24日、さいたま市の明の星学園ジュビリーホールで行われた。22人の司教と100人以上の司祭団、また信徒1600人以上が参加し、

さいたま教区で司教叙階式ミサが9月24日、さいたま市の明の星学園ジュビリーホールで行われた。22人の司教と100人以上の司祭団、また信徒1600人以上が参加し、

ゴッちゃん神父のお話と 映画上映



「大切なことの最初は、援助を受ける側がどんなに貧しい人であったとしても尊敬すること、リスベクトすることが基本です。上から目線で見下ろすようなことがあったら、これはもう失敗です。かけがえのない存在としての相手に尊敬の念を持つ事です。また、援助は、

「大切なことの最初は、援助を受ける側がどんなに貧しい人であったとしても尊敬すること、リスベクトすることが基本です。上から目線で見下ろすようなことがあったら、これはもう失敗です。かけがえのない存在としての相手に尊敬の念を持つ事です。また、援助は、

名古屋教区「ピース9の会」 の集い



11月23日（金・祝）、24日（土）に行われる第40回日本カトリック正義と平和全国集会名古屋大会は、日本のカトリック教会に属する人々がキリストのまなざしのうちに、社会のあらゆる問題と向き合い行動している様子を知ることが出来るチャンスです。

第13分科会を担当しているピース9の会の有志メンバーは、名古屋大会の2日目、午後1時から3時半まで城北橋教会にて、「私を平和の道具として、私を平和の道具としてください：憲法9条がめざすもの」と題し、池田義憲さんと松浦悟郎司教様をお招きします。参加者とともに考えを深めていくワークショップ型の研修会です。これに先駆けて、9月22日（土）、第3回名古屋教区「ピース9の会」の集いを同じ会場の城北橋教会で開催し、会員28人が参加しました。

その最新号の記事には、新宿駅西口広場に20以上の修道院からシスターたち55人、2回目は18の修道院から43人のシスターが集まり、そこに

南山大学附属小学校聖歌隊 創立10周年記念コンサート

期日 11月23日(金・祝) 15:30開場 16:00開演 18:00終演
会場 南山大学附属小学校体育館
名古屋市中区五軒家町17-1 ☎052-836-2900
出演者 南山大学附属小学校聖歌隊、聖歌隊南山大学スコラ・カントール有志
聖霊中学校聖歌隊(顧問: Sr. 伊藤晶先生)、聖霊高等学校・中学校オーケストラ部、東海高等学校・中学校合唱部、南山大学附属小学校聖歌隊 OB・OG 有志
プログラム
第1部 「ありがとうの気持ちをこめて」
☆南山大学附属小学校聖歌隊によるステージ
第2部 「喜びを、ともに」
☆聖霊中学校聖歌隊および祝賀演奏、聖霊高等学校・中学校オーケストラ部による祝賀演奏
第3部 「ここから、これから」
☆全員合唱(ヴィヴァルディ作曲「グローリア RV589」)
主催 南山大学附属小学校

新刊書

教皇フランシスコ 使徒的勧告 喜びに喜べ

現代世界における聖性

原題: GAUDETE ET EXSULTATE

主からすべてのキリスト者へと向けられた聖性への招きの考察。秘跡、犠牲、信心業といった、過去の多くの書で説かれる聖化の手段を反復するのではなく、一人ひとりが日常生活の中で、神と隣人への愛によって歩む聖性の道を読む。訳者: カトリック中央協議会事務局 定価: 972円(本体900円+税8%)
問合せ、ご注文は下記まで
カトリック中央協議会・出版部
〒135-8585 東京都江東区潮見2-10-10
☎03-5632-4429 Fax 03-5632-4456

改憲について

後、模擬投票が行われ、80%の高校生が憲法を守る意志を表明しました。また1万人規模の高校生による模擬投票が提案され、(二部の学校では実施されたこと)、「未来を担う私たちが行動し続けなければならない」と実行委員長が宣言したことも、講師として招かれた松浦司教様によって報告されています。

改憲への国民投票が現実味をおびる今、知ることを深める人口としての名入りで載っています。10月8日も行うそうです。名古屋では今年度の夏、3日間開かれた500人の高校生が関わる私学サマーセミナーの中で、高校生たちは憲法問題や競争体験の継承について学び、話し合ったとのこと。

太田智恵子 瀬戸教会

いっしょに福音宣教の旅に出ましょう！

正義と平和全国集会2018名古屋大会へのお招き

大会副実行委員長 早川努神父

この秋、正義と平和全国集会が名古屋で開催されます。2016年度の教区宣教司牧評議会で「名古屋教区主催」が決定されてから、2年近い準備の月日を積み重ねてきました。

名古屋教区の信者の皆さんにはぜひ、この大会の意義をご理解いただき、一人でも多くの方がご参加くださいますようお願いいたします。

現代の教会の憲法ともいえるべき第2バチカン公会議の「現代世界憲章」は、次の言葉で始まっています。

「現代の人々の喜びと希望、苦悩と不安、とくに貧しい人々とすべての苦しんでいる人々のものは、キリストの弟子たちの喜びと希望、苦悩と不安でもある」

教皇、司教、そして世界の教会は、このように世の人々との深い連帯を表明しましたが、もともとイエス・キリストご自身が、貧しい人々、病気や悪霊に悩まされている人々を訪ねて町や村を歩き回ったのでした。このことは福音書を開けばすぐわかることです。

教会がキリストから託された福音宣教は、貧しい人々、苦しむ人々の痛みを共に痛み、連帯することから始まるのだと思います。

しかし、複雑に構造化、グローバル化している一方で、核家族化した狭い狭い範囲で暮らしている私たちには、社会の中で苦しむ人々、困難にある人々の姿を目の当たりにする機会がかなり限られているのが現実です。

いまこそ、キリストのように、外に出て、救いを求める人々を探す旅に出なくてはなりません。フランシスコ教皇も、教皇就任後最初に出された使徒的勧告「福音の喜び」で、次のように述べています。

「私は、出て行ったことで事故に遭い、傷を負い、汚れた教会のほうが好きです。閉じこもり、自分の安全地帯にしがみついた気楽さゆえに病んだ教会よりも好きです」(49項)

では、どこに出かけて行けばいいのだろうと、とまどう皆さんに、正義と平和名古屋大会は情報豊富でいいガイドを提供します。

二日目(11月24日)には16の分科会が用意され、カトリック教会が神への信仰に基づいてどのような取組みをしているかが紹介されます。皆さんの興味・関心に合わせて選び、ご参加ください。

そして、さまざまな問題がシステムとして結びついている現代世界の仕組みや現状が、まず、一日目(23日)の基調講演とシンポジウムで明らかにされます。さまざまな問題の背景を理解し、現代の悪霊とたたかう神にどのように協力できるかを共に考えましょう。

第40回日本カトリック正義と平和全国集会2018年名古屋大会

テーマ「共に生きる地球家族」～今問われるわたしたちの選び、私の決意～

11月23日(金・祝)・24日(土)

日時	時間	項目	会場・教会	講師・講演者・パネリスト・グループ名
11/23	12:00～	大会受付		大会受付場所へ
	13:00～	開会式	布池教会大聖堂	
	13:30～	基調講演 テーマ 「世界のゆがんだ経済格差、その現実と原因」	布池教会大聖堂	はのちせいこ 羽後静子教授 (中部大学大学院国際人間学研究科・国際関係学部)
	14:20～	シンポジウム 「世界のゆがんだ経済格差、その現実と原因」	布池教会大聖堂	ヨゼフ・アベイヤ司教(大阪大司教区) 弘田鎮枝修道女(ベリス・メルセス宣教修道女会)
	16:00～	シンポジストによる パネルディスカッション	布池教会大聖堂	司会 松浦悟郎司教(名古屋教区)
	18:00～	懇親会	布池教会・ 聖ヨゼフ館	
11/24	各会場時間	分科会	各会場	第1分科会～第16分科会
	17:00～ 18:30終了	まとめ	布池教会大聖堂	まとめ、派遣ミサと閉会式

分科会テーマとパネリスト・講演者・講師・グループ名の一覧

分科会名	時間	分科会テーマ	会場・教会	パネリスト・講演者・講師・グループ名
第1	10:00~12:00 14:00~16:00	移住者と日本社会やカトリック教会	みこころセンター	山村淳平さん Sr. Maria Le Thi Lang 安藤勇神父
第2	10:00~16:00	低線量被曝と福島からの声	南山教会・マリア館	勝冶美喜子さん (原町教会信徒) 北川恵以子さん (小児科医・精神科医)
第3	10:00~16:00	東アジアの和解と平和	名古屋・熱田働く人の家	太田修さん (同志社大学グローバルスタディーズ研究科教授)
第4	14:00~16:00	差別と向き合うーハンセン病をとおして	布池教会・信者会館小聖堂	森元美代治さん (IDEA ジャパン理事長)
第5	13:00~15:30	LGBT と人権	布池教会・文化センター・ コンコルディアホール	平良愛香さん (日本基督教団牧師・デスク委員)
第6	10:00~12:00	教会の中の性虐待・性暴力を防止する	布池教会・文化センター・ コンコルディアホール	竹之下雅代さん (株ウィメンズカウンセリング京都所属)
第7	14:00~16:00	私が牢にいたときに訪ねてくれた	膳棚教会	死刑囚と交流しているカトリック教会・聖公会・プロテスタント教会の方数名
第8	10:00~10:10	排除のない社会をめざして	布池教会・地下ホール	菊地功大司教 (カリタスジャパン責任司教)
	パネルトーク ジョン・ソンファンさん (韓国カトリック司教協議会 社会福祉委員会担当司祭) ソン・エキヨンさん (カリタスソウル OBOS 自殺防止センター長シスター) 佐々木久長さん (秋田大学大学院医学系研究科保健学准教授)			
第9	13:00~16:00	排除 ZERO キャンペーン 国籍をこえて人びとが会うために 移住者にとって大切な典礼と祝祭	布池教会・地下ホール	菊地功大司教 (東京教区大司教、カリタスジャパン責任司教) 基調講演 パネルディスカッション 名古屋在住の難民・移住者の皆さん
第10	13:00~16:00	国策の道具として利用され虐げられてきた沖縄 琉球処分から普天間基地移設問題まで	一宮教会	具志堅勝也さん (NPO 法人文化経済フォーラム 理事長、元琉球朝日放送報道制作局長)
第11	10:00~15:30	福音を生きるとは ー優生思想に対抗してー	恵方町教会	英隆一郎神父 (日本カトリック障害者連絡協議会 協力司祭)
第12	13:00~15:30	受刑者の回復と社会復帰支援 ーキリストの愛と赦しー	東山教会	五十嵐弘志さん (NPO 法人マザーハウス 理事長) 井上紀幸さん
第13	13:00~15:30	私を平和の道具としてください ー憲法9条がめざすものー	城北橋教会	池住義憲さん (日本聖公会信徒、元立教大学大学院特任教授) 松浦悟郎司教 (名古屋教区司教、難民移住移動者委員会委員長)
第14	10:00~15:30	つながりの貧困	多治見教会	荘保共子さん (特定非営利活動法人こどもの里 理事長)
第15	8:30~16:00	リニア新幹線を問う ~それでもあなたは乗りますか~	リニア新幹線 走行ルート予定現場	大沼淳一さん (原子力市民委員会委員)
第16	10:00~15:30	美しい若狭を守ろう ~世界一の原発密集地域から~	緑ヶ丘教会	中野哲演さん (福井県小浜市の明通寺住職 平和運動家 反原発活動家)



故ヨハネ・ボスコ由井滋神父の追悼ミサ

2016年10月に74歳の生涯を閉じられたヨハネ・ボスコ由井滋神父(名古屋教区)の追悼ミサが9月30日、布池教会大聖堂で営まれ関係者らが参列した。

追悼ミサはグレゴリオ聖歌の天使ミサで捧げられ、岩崎一三神父(聖心教会)が主

第5回「あとから来る者のために」原発研修会の報告

「社会問題のことは政治家がやることだと言つて意に介さない信者がいるが、正しいことを言うことは必要だ」

「原発がなくても電気量の問題がなかったが、再稼働している」

「原発再稼働に、私は怒りまくっている。日本は火山列島なのに。規制もゆるい」

「風評被害と言っているが、そうだろうか? 幼児、子どもには安全な食べ物とと思う」

次に、本年8月6日の「広島市長 平和宣言」を読みました。被爆者の皆様方の思いが詰まった内容で、おろか悲惨な戦争を二度としてはならない、核兵器廃絶に向けて、参加者たちの共感を呼びました。

第15回 AJU ワインフェスタ in 多治見修道院開催のお知らせ
AJUの扱う各国ワインを青空のもと味わう
日時 11月3日(土・祝) 10:00から14:30 (開場9:30)
場所 多治見修道院 (注意:小牧ワイナリーではありません)
住所 岐阜県多治見市緑ヶ丘38
参加費 前売り3,000円(当日3,500円) ワイン1本付き、記念ワイングラス付き
内容 AJUの扱う各国ワインを青空のもと味わう
催事 ワインセミナー/鳥幸子(ワインソムリエール)
食事 ワインに合うチーズ、パン、お肉など盛りだくさんの出店
交通 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
主催 社会福祉法人AJU自立の家 AJU ワインフェスタ実行委員会
後援 神言会多治見修道院
問合せ 小牧ワイナリー内、AJU ワインフェスタ実行委員会

「青年のための聖書の学び」
テーマ ルカ書20章16節
「ぶどう園をほかの人たちに与えるにちがいない」
日時 11月18日(日) 14:00~19:30 (高校生は16:30まで)
対象 青年男女(18~32歳)
時間 13:30~ 玄関を開けます 14:00~ 聖書「学び」 15:00~「個人の祈り」 15:30~ み言葉で感じたことのかち合い 16:00~16:30 おやつ 16:30~17:30 教会に来て思うこと(分かち合い) 共同体と共に祈りと食事(17:45~ ご聖体顕示 晩の祈り、夕食)、食費は自由献金 19:45~ 糾明 サルヴェ・レジーナ 終了
後期日程 12月16日 ルカ書21章26節
「天体が揺り動かされるからである」
2019年1月27日、2月17日、3月10日で全て日曜日です。
場所 名古屋市千種区園山町1-56
聖マリアの無原罪教育宣教修道会
担当者 シスター碓(いかり) 政子
連絡先 ☎052-782-5850
FB 「青年のための聖書の学び」
HP http://www.concepcionistas.jp/

2018年名古屋教区合同追悼ミサのご案内
名古屋教区合同追悼ミサをご案内申し上げます。皆様お誘い合わせのうえご参加下さい。
◆東八事霊園内 第二カトリック墓地
日時 11月4日(日) 14:00 (雨天中止)
【雨天中止について】
※当日のNHKの朝の天気予報で午後はっきり雨と予想された場合には、合同追悼ミサは中止。当日11:00まで教区事務所で電話の問合せに対応させていただきます。また中止の場合には12:00に現地に追悼ミサ中止の看板を設置いたします。
駐車場には限りがあり霊園内への自動車での入場をお断りする場合があります。公共交通機関をご利用ください。
問合せ 名古屋市東区葵2丁目6-35
カトリック名古屋教区本部事務局内
カトリック霊園管理事務所 ☎052-935-2223
Fax 052-935-2254
お願い
○名古屋市霊園管理事務所のご指導により墓地への納骨の際は、申請・許可が必要です。
八事霊園の方は、事前に教区本部事務局墓地係までお知らせ下さい。東八事霊園の方は管理会社(株)名古屋浄苑(052-831-1370)まで問合せください。

主にささげる24時間~聖体礼拝
毎月第2・第4(木) 19:00~(金) 19:00 主税町記念聖堂
問合せ ☎052-935-2223 (教区事務所)
090-1623-1170 (平田政信神父)

聖パウロ女子修道院(聖パウロ書院)からお知らせ
ロザリオの祈り
修道院のチャペルで、シスターたちと一緒に「ロザリオの祈り」をしませんか。
日時 毎月第2日曜日 14:00~(40分程度)
11月11日(日)
はじめてロザリオを祈る方、どなたでも自由に参加できます。詳しくは聖パウロ女子修道院(聖パウロ書院)へ問合せください。
連絡先 名古屋市東区葵1-13-2 ☎052-936-4443

映画の紹介
「パウロ キリストの使徒」の映画をご紹介します。聖パウロ書院での前売りチケットは一般1,100円です。
劇場公開日 11月3日(土)~
上映時間は劇場に問合せください。
名演小劇場 ☎052-931-1701

新刊書
「キリスト教信仰のエッセンスを学ぶ」
より善く生きるための希望の道しるべ
小笠原 優 (著) 発行:イー・ピックス
著者は横浜教区司祭。現在は菊名教会主任司祭です。長年、日本カトリック神学院で、キリスト論など教義学の教鞭をとられ、名古屋教区の若手の司祭たちも神学生時代にその指導を仰ぎました。
求道者たちにどのようにキリスト教を教えたら良いのかという教会の「現場」の中から生み出されたものだけに、必要以上に学問的な要素は極力避け、日本人の風俗・習慣に寄り添いながらも、キリスト教を分かりやすく説いているところにその特色があります。
故に、キリスト教を真剣に学びたいと思う人はもちろんのこと、すでにクリスチャンとしての生活が長い信者が読書を通して自分の「信仰の終活」をするために、あるいは、知識としてキリスト教を学んでおきたいという方への良きテキストになると思います。

八事聖霊修道院のラビリンスメディテーションへのおさそい
室内のラビリンスに加え、屋外にもラビリンスができました。日常を離れ静かに祈り、分かち合いたい方、どなたでもご参加ください。事前お申し込みは必要ありません。
日程 11月17日、12月15日、2019年1月19日、2月23日、3月16日
いずれも土曜日。
時間 毎回13:30~16:30
場所 聖霊ミッションセンター(旧八事聖霊幼稚園)
参加費 200円
問合せ 八事聖霊修道院 ☎052-832-0434



屋外でのラビリンスウォーク

**めぐみカン
ガンバレ!!**
.....by あこ

お墓参り
天国への旅立ち
先づ方へのご挨拶
天の国へ
天国へ
天国へ
天国へ

この世で神さまが
住まわっていた器は
いつか役割を終え
帰って行く命の源へ
帰って行く

心と慰全苦痛悩
地んうてしみみ
よな神取みもも
いにさりも
だらまのわ
らう

いゝな
生でも
つてきて
おまつり
おまつり
おまつり

よこなやおまつり
ねとつてきて
のつてきて
のつてきて

メッセンジャー
神さまを
証する
証する

まだもう
ちよつと
頑張ら
なくちゃ
ね

神さまに
おつかい
おつかい
おつかい

そ迎えてもら
おつかい
おつかい

(祭) 祭日(祝) 祝日(記) 記念日

11月の教会暦

1日(木)	諸聖人(祭)
2日(金)	死者の日
4日(日)	年間第31主日
9日(金)	ラテラン教会の献堂(祝)
10日(土)	聖レオ一世教皇教会博士(記)
11日(日)	年間第32主日
12日(月)	聖ヨサファト司教殉教者(記)
17日(土)	聖エリザベト(ハンガリー)修道女(記)
18日(日)	年間第33主日
21日(水)	聖マリアの奉献(記)
22日(木)	聖セシリアおとめ殉教者(記)
24日(土)	聖アンデレ・ジュン・ラク
25日(日)	司祭と同志殉教者(記)
30日(金)	王であるキリスト(祭)
30日(金)	聖アンデレ使徒(祝)

12月の主な教会暦(主日・祭日など)

2日(日)	待降節第1主日 宣教地召命促進の日(献金)
8日(土)	無原罪の聖マリア(祭)
9日(日)	待降節第2主日
16日(日)	待降節第3主日
23日(日)	待降節第4主日 主の降誕(祭)

11月

1日(木)	常任司教委員会、子どもと女性の権利擁護のためのデ
6日(火)	日本カトリック難民移住移

12月

4日(日)	教区東八事第二墓地合同道
5日(月)	悼ミサ
6日(火)	北陸ブロック司祭会議*
7日(水)	難民移住移動者委員会
8日(木)	カリタス福祉委員会会議
10日(土)	信徒協議員会
11日(日)	豊橋教会聖信式*/三河B
13日(火)	会議/教区中高生会
17日(土)	樹の会
18日(日)	レジオ名古屋クリア
20日(火)	城北B会議/城南B会議
22日(木)	カトリック看護協会例会
23日(金)	愛知県キリスト教連合会
23日(金)	24日(土)
25日(日)	正義と平和全国集会名古屋
25日(日)	大会*
25日(日)	城東B会議/北陸B会議
2日(日)	北陸ブロック宣司評*
2日(日)	カリタス福祉委員会会議
5日(水)	信徒協議員会
8日(土)	愛岐B会議/教区中高生会
9日(日)	樹の会
11日(火)	教区顧問会*
12日(水)	正義と平和学習会/レジオ
15日(土)	名古屋クリア
26日(水)	教区司祭の集まり*/月集
26日(水)	(テ・デウム)*
27日(木)	1月4日(金)
27日(木)	教区事務所休館

告知板

12月

- 12月(月) 15日(木) 日韓司教交流会
- 6日(木) 常任司教委員会、社会司教委員会
- 10日(月) 子どもと女性の権利擁護のためのデスク事務局
- 12日(水) 13日(木) 臨時司教総会
- 14日(金) 15日(土) 社会問題司教研修会

福信館便り ☎052(935)7180

◇11月の炊き出し 木1日布施池

8日東海・樹の会・南山、15日聖霊・南山・樹の会、22日城北橋、29日喜望の会、**金**2日喜望の会、9日一宮、16日布施池、23日南山、30日江南

訃報

アンセルモ大曾昭神父(コンベンツアル聖フランシスコ修道会)

10月1日 帰天 91歳

1927年 4月長崎県新上五島町生まれ。47年10月聖母の騎士修道院に入る。55年1月司祭叙階。65年4月から16年3月まで瀬戸教会、春日井教会、マリア幼稚園、春日マリア幼稚園で司牧と教育に携わった。16年4月から養護老人ホーム聖フランシスコ園で過ごしていた。几帳面な性格で、教会の伝統的な精神を尊び誇りをもって職務を果たした。

584件 28,888,675円
目標額 40,000,000円 (9月末)

建設費の返済に協力を

達成率 約72.2%

郵便振替 00810-5-50605
加入者名 カトリック名古屋教区
通信欄に「福信館建設」と必ずご記入ください。

カトリック五反城教会オルガン設置40周年記念 名古屋オルガンの秋2018

○日時 11月4日(日) 15:30~ オルガン音楽の歴史を辿る
演奏 ブックスハイムのオルガン本より「キリストは復活した」 D. ブクスデファー前奏曲 嬰へ単調 BuxWV146 J.S. バッハ前奏曲とフーガハ長調 BWV545 他
オルガン トーマス・マイヤー=フィービッヒ

○日時 11月18日(日) 15:30~ J.S. バッハの作品 ~「名古屋オルガン友の会」の足跡~
演奏 前奏曲とフーガ変ホ長調 BWV552、パルティータ「おお、まことの神よ」 BWV582 他
オルガン 吉田文
会場 カトリック五反城教会 名古屋市中村区二瀬町27 ☎052-412-3456
交通 地下鉄東山線「岩塚駅」2番出口徒歩5分
入場料は無料ですが演奏会後に皆様の任意のご寄付をお願いします。
主催 名古屋オルガンの秋実行委員会
問合せ 二宮音楽事務所 ☎052-505-0151 HP <http://organaki.exblog.jp>

グレゴリオ聖歌による死者のためのミサ

日時 11月11日(日) 14:00より
場所 カトリック東山教会
名古屋市千種区唐山町1-52
交通 地下鉄東山線「東山公園」下車
4番出口より徒歩6分
司式 暮林響神父(神言修道会)
問合せ グレゴリオ歌う会
菅沢淳子 ☎0561-84-9156

**2018年度
キリシタン史勉強会のお知らせ**

第3回 主税町記念聖堂 11月3日(土・祝) 13:00~
金沢教会 11月18日(日) 14:00~
キリシタン禁制の歴史その1(浅井太郎神父)
仮題 「豊臣秀吉、徳川家康、秀忠、家光の時」
連絡 講師の都合により講題テーマは変更になる場合があります。
お申込み不要 参加無料(席上献金あり)。
ご希望の方は各教会へお出かけください。
主催 カトリック名古屋教区殉教者顕彰委員会
問合せ ☎052-936-8366

『毎月第1土曜日・ロザリオの集い』

日時 毎月第1土曜日 13:00~
場所 カトリック押切教会 名古屋西区名西1-12-5
司祭 高袋幹男神父、他
スケジュール
13:00~聖体賛美式・ゆるしの秘跡・ロザリオの祈り
14:00~ミサ
15:00~聖母マリアの汚れなき心への奉獻の祈り
15:30~お茶タイム
主催 ロザリオの集いの会
問合せ 高木光男 ☎090-5451-4775

正義と平和委員会の学習会

11月23日(金・祝)・24日(土)に名古屋教区で開催する正義と平和全国集会に向けた事前学習会です。
日時 11月17日(土) 13:30~15:30
テーマ 「原発」
講師 河田昌東(チェルノブイリ救援中部)
会場 名古屋教区センター2F
主催・問合せ 教区正義と平和委員会 Fax 052-935-7195

カルメル修道会 一日静修 in 名古屋

一カルメル会士とともに過ごす聖母の土曜日

日時 11月24日、12月8日
いずれも土曜日、13:00~17:00
講話・黙想・ミサ・教会の祈りなど。
(注:11月は17日から24日に日程が変更となっています)
場所 カルメル修道会 日比野(本部)修道院
(カトリック日比野教会)
交通 地下鉄名港線日比野駅下車 徒歩 約8分
その他 参加の事前連絡は不要。直接お越し下さい。
当日は千円程度のご寄付をお願いします。
ゆるしの秘跡にあずかることができます。
問合せ 男子跣足カルメル修道会 一日静修係
Fax 052-681-6445
E-mail: hibino@carmel.or.jp

東日本大震災・災害支援金の報告と募金のお願い

発災時より、名古屋教区カリタス福祉委員会(旧・社会福祉委員会)へ振込まれました支援金を下記の通りご報告いたします。暖かいご支援に心より感謝いたします!!

東日本大震災被災者支援募金募金 (振込手数料引去後の金額)

摘要	単月明細	
	9/1~9/30	2011.3.17 発災から
募金、ご寄付 収入合計	27,019	29,898,339
ベース他支援 支出合計	0	29,645,727
	支援金残高合計	252,612

※上記9月度に支援金のご協力いただいた小教区・個人(敬称略) 金沢教会

★名古屋教区の支援金は
カリタス大船渡ベースとカリタス南三陸(旧・米川ベース)、カリタス南相馬、カリタスジャパン(東日本大震災募金)、そして、福島での活動団体を中心に支援していきます。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い致します。

★各ベースの震災支援状況は仙台教区サポートセンター活動日記のHPに掲載されています。
<http://caritasjapan.jugem.jp>

☆西日本豪雨災害で被災された方へお見舞い申し上げます。広島司教区のHPでは教区内の状況について出されています。ご支援をお願いいたします。
<http://www.hiroshima-diocese.net/category/saigai/>

☆ただ今、インドネシア地震災害支援金を受け付けております。名古屋教区内にはインドネシア国籍の司祭が多く司牧されています。その司祭の手を通して現地へ届けていただく予定です。皆様からご支援をお待ちいたしております。
・振込先は 郵便振替用紙で下記 口座へ振込願います。
・振込用紙・通信欄に「インドネシア地震災害支援金」と記入願います。

★支援金振込先
口座番号 00820-5-137456
名義 カトリック名古屋教区カリタス福祉委員会
「東日本大震災・災害支援金」
「インドネシア地震災害支援金」等
募金の意向先を記入願います。
※振替口座番号、名義が変更となりました。ご注意ください。

ご連絡・問合せ先
カリタス福祉委員会
電話 052-852-1426
FAX 052-852-1422